

認定遺伝カウンセラー指導者資格:要件確認チェックリスト（申請者用）

■ 申請者情報

- 申請者氏名: _____
- 認定番号 : _____

【様式 gc7-1】 認定遺伝カウンセラー指導者資格申請書

- 申請者氏名の横に「捺印」があるか
- そのほか、記入の不備はないか
- 臨床遺伝専門医の推薦状、養成課程責任者の推薦状、連携可能な臨床遺伝専門医（3通以上）は、【様式 gc7-5】【様式 gc7-6】【様式 gc7-7】と一致しているか

【様式 gc7-2】 30 症例のリスト

- 本人の「署名」と「捺印」があるか
- 症例数が過不足なく「30 症例」記載されているか
- クライアント照合記号・番号に、個人が直接特定される情報（カルテ番号、氏名のイニシャル等）が用いられていないか
- 記載する 30 症例は、複数の領域【小児、周産期、成人（腫瘍・神経）、その他】の疾患を含み、極端な偏りがないか ※専門病院（例：がんセンター、こども医療センターなど）に所属する場合に限り、その医療機関が専門とする領域で対応する多種類の疾患を含み、また仮に同一疾患に関連する遺伝カウンセリングであって もその内容に多様性があること

【様式 gc7-3】 遺伝カウンセリング記録（詳細 5 症例）

- 5 症例分の記録の提出があるか
- 記録ごとに、本人の「署名」および「捺印」があるか（※5 症例すべてに必要）
- 各症例につき、A4 用紙 2 枚程度で記載されているか
- 家系図は印刷した状態でも内容が判別できるか
- 詳記の5症例は、複数の領域【小児、周産期、成人（腫瘍・神経）、その他】の疾患を含むか

【様式 gc7-4】 指導・学術活動実績

- 本人の「署名」と「捺印」があるか
- 指導した学生等の氏名・所属および指導内容を具体的に記載しているか
- 「1) 遺伝カウンセリング領域の指導」に関して、内容・単位数は適切か

- 「2)遺伝医学に関連した指導」に関して、内容・単位数は適切か
- 「3)遺伝医学に係る学術活動」に関して、内容・単位数は適切か

【様式 gc7-4-1】

- 参加証、学会プログラム、演題抄録等の証明書類が添付されているか
- 単位は充足しているか

【様式 gc7-5】 所属施設の臨床遺伝専門医推薦状

- 記載の不備、臨床遺伝専門医の「署名」と「捺印」があるか

【様式 gc7-6】 遺伝カウンセラー認定養成課程責任者の推薦状

- 記載の不備、臨床遺伝専門医の「署名」と「捺印」があるか

【様式 gc7-7】 連携可能な臨床遺伝専門医推薦状

- 3 通以上 提出されているか
- 記載の不備はないか
- 臨床遺伝専門医の「署名」と「捺印」があるか

【様式 gc7-8】 自己チェックシート

- 記入した自己チェックシートを同封しているか

***要件確認チェックリストに不備がある場合には、次年度以降での再審査となります。**